

大垣市防災センターの見学会にて災害対策車両を紹介！

11月30日（日）、大垣市が川並地区の住民（約100名）を対象に開催した大垣市防災センター見学会に参加し、災害対策車両について動画で紹介した後、実物の車両をご覧いただきました。見学者の方からは、「排水ポンプ車は25mプールの水を10分で空にできるなんて知らなかった」「照明車の明かりは昼間でも直視できないほどまぶしい」など普段は目にする機会がない災害対策車両に強く関心を持たれていました。

今後も大垣市との連携を強化し、防災力のさらなる向上を図ってまいります。

◆日時：令和7年11月30日（日） 10:30～11:45

◆場所：大垣市防災センター（揖斐川大垣河川防災ステーション）

動画紹介の様子



照明車と排水ポンプ車



<大垣市防災センターについて>

災害時に大垣市対策本部と連携して情報収集、応急対策および復旧を迅速に行う拠点となる施設で、防災用資材の備蓄を図るとともに、緊急車両用車庫には、国土交通省が排水ポンプ車および照明車の配備をしています。

大垣市防災センター施設案内図

